

【復興交付金事業計画の個別事業の実績に関する評価様式】

事業番号	D-1-1
事業名	津波避難東西連結道路整備事業（浜野町踏切）
事業費	総額 404,206 千円 (内訳:測量設計費 21,801 千円、工事費 337,386 千円、用地補償費 45,019 千円)
事業期間	平成 24 年 12 月～平成 31 年 3 月
事業目的・事業地区	東地区住民が津波災害から避難するための唯一の平面交差である、浜野町踏切の拡幅と、地震により沈下した取付道路の整備を行うことにより、津波避難路の強化を図る。
事業結果	<p>■道路改良工事（取付道路） L=813m、W=5.5～9.13m</p> <p>■踏切拡幅工事（委託工事） 拡幅前 L=23.7m、W=5.5m 拡幅後 L=23.7m、W=8.25m</p> <p>■移転補償、用地費 用地取得面積=3,036.45 m²、移転補償 3 件</p>

浜野町踏切



取付道路（市道 1425 号線）



取付道路（市道 1401 号線）



取付道路（市道 1409 号線）



事業の実績に関する評価

① 事業結果の活用状況に関する調査・分析・評価

津波災害時における、東地区住民等の重要な避難路である、当該道路は、部分的に歩道がなく、東日本大震災時においても、多くの住民等が避難に支障をきたしていた。

当該事業で、歩道を設置したことにより、徒歩避難の住民と、徒歩での避難が困難な方の車両とを分離できたことで、スムーズな津波避難が可能となった。

② コストに関する調査・分析・評価

用地費、移転補償については、不動産鑑定及び補償算定により算出したもので適正であった考える。

工事については、入札及びJRへの委託工事となるため妥当であったと考える。

③ 事業手法に関する調査・分析・評価

■当初計画

平成 24 年度 測量、設計業務

平成 25～27 年度 工事（取付道路、踏切拡幅、排水）、用地補償、JR協議

■実績

平成 24 年度 JR踏切拡幅概略設計

平成 25 年度 JR踏切拡幅実施設計、JR踏切取付道路工事

平成 27 年度 JR踏切排水路工事

平成 28 年度 用地買収

平成 29～30 年度 JR踏切拡幅工事、用地買収、移転補償

J Rとの協議及び踏切工事着手までに不測の期間を要したことにより、当初予定した、平成27年度の工事完成を、3年間事業延伸した。

事業担当部局

茨城県高萩市産業建設部建設課 電話番号：0293-23-7032